メッセージ　2

永遠の命――神聖な性質を伴う神の命、三一の神が聖書の構造であること、ご自身を隠す神、隠れた神

聖書：ヨハネ 4:24．Ⅱペテロ 1:1，4-11．
Ⅰヨハネ 1:5．4:8，16．ルカ 18:1-18

Ⅰ．神聖な命は、神の第一で基本的な属性であると考えることができます：

Ａ．神の命は唯一の命です。

Ｂ．エペソ第 4 章 18 節は、神の命について語っている唯一の節です。「彼らは、理解することで暗くなり、彼らの中にある無知のゆえに、その心のかたくなさのゆえに、神の命から遠ざけられ」。

Ｃ．全宇宙において、神の命だけが命として勘定されます――Ⅰヨハネ 5:12。

Ｄ．神の目には、神の命だけが命です。ですから、新約で神の命が述べられる時には、それは唯一の命として扱われています――ヨハネ 1:4．10:10．11:25．14:6。

Ｅ．神の命は、非受造で、初めも終わりもなく、それ自身によって存在し、また永遠に、決して変わることなく存在します。

Ｆ．永遠という観点から見れば、神の命だけが命です。

Ⅱ．永遠の命は、神聖な性質を伴う神の命です：

Ａ．永遠の命、神の命：

１．この時代において永遠の命を得る：

ａ．永遠の命は神の命です――Ⅰヨハネ 1:1-2。

ｂ．永遠の命は主イエスの中にあります――5:11-12．ヨハネ 1:4。

ｃ．永遠の命は神によって無代価で与えられます――ローマ 6:23．Ⅰヨハネ 5:11。

ｄ．永遠の命は信じるときに得られます――ヨハネ 3:16，36．5:24。

ｅ．永遠の命は現在の時代において知られます――Ⅰヨハネ 5:13。

ｆ．永遠の命を持ち、決して滅びません――ヨハネ 10:28-29。

２．来たるべき時代において永遠の命を得る：

ａ．「わたしのため、また福音のために、……捨てた者で、今の時に、……百倍を……受け、そして来たるべき時代に、永遠の命を受けない者はない」――マルコ 10:29-30。

ｂ．「死に至るまで忠信であれ．そうすれば、わたしはあなたに命の冠を与える」――啓 2:10。

ｃ．「勝利を得る者には、神のパラダイスにある命の木から食べさせよう」――7 節。

３．永遠において永遠の命を享受する：

ａ．「わたしが与える水は、その人の内で源泉となり、湧き上がって、永遠の命へと至るのである」――ヨハネ 4:14。

ｂ．「渇く者には、命の水の泉から値なしに飲ませよう」――啓 21:6。

ｃ．「彼らは命の木への権利を持ち」――22:14。

Ｂ．神聖な性質を伴う神の命：

１．同じ尊い信仰を受けた者として、わたしたち、キリストにある信者は、神聖な性質にあずかる者となるべきです――Ⅱペテロ 1:4：

ａ．「神聖な性質」は、神が何であるか、すなわち、神の存在の豊富、要素、構成を指しています――ヨハネ 4:24．Ⅰヨハネ 1:5．4:8，16。

ｂ．神聖な命と神聖な性質は、分離することができません。神聖な性質は神聖な命の実質であり、神聖な命の中にあります――1:1-2．5:11-13。

２．わたしたちは、わたしたちの中へとまかれた神聖な種の中に含まれている、神聖な命と神聖な性質の発展を経験する必要があります。それは、わたしたちが永遠の王国へと豊かに入るためです――Ⅱペテロ 1:1，4-11。

３．神の子供たちとして、わたしたちは神・人であり、神から生まれ、神の命と性質を所有し、神の種族に属しています――ヨハネ 1:12-13。

４．わたしたちの再生の時、別の性質がわたしたちの中へと分け与えられました。これは神の性質、神聖な性質です――Ⅱペテロ 1:4。

５．神聖な性質にあずかる者は、神聖な性質を享受し、神聖な性質に分を持つ人です――4 節。

６．もしわたしたちが神を享受し、神の存在の豊富にあずかるなら、わたしたちは神聖な性質で構成され、神格においてではなく命と性質において神と同じになり、わたしたちであることと行なうことすべてにおいて神を表現します――3 節。

Ⅲ．三一の神は新約の構造です：

Ａ．「わたしが神の霊によって悪鬼どもを追い出しているのであれば、神の王国はあなたがたに臨んでいるのである」――マタイ 12:28。

Ｂ．「すべての諸国民を弟子とし、父と子と聖霊の名の中へと彼らをバプテスマして」――28:19。

Ｃ．「慰め主、すなわち、父がわたしの名の中で遣わされる聖霊は、あなたがたにすべての事を教え、またわたしがあなたがたに言ったすべての事を思い起こさせてくださる」――ヨハネ 14:26。

Ｄ．「わたしが父からあなたがたに遣わす慰め主、すなわち、父から出て来る実際の霊が来る時、彼はわたしについて証しする」――15:26。

Ｅ．「彼は神の右に引き上げられ、御父から約束された聖霊を受けて」――使徒 2:33 前半。

Ｆ．「イエスを死人の中から復活させた方の霊が、あなたがたの中に住んでいるなら、キリストを死人の中から復活させた方は、あなたがたの中に住んでいる彼の霊を通して、あなたがたの死ぬべき体にも、命を与えてくださいます」――ローマ 8:11。

Ｇ．「あなたがたは子たちであるのですから、神はわたしたちの心の中へ、『アバ、父よ！』と叫ぶ御子の霊を遣わされたのです」――ガラテヤ 4:6。

Ｈ．「どうか御父が、彼の栄光の豊富にしたがい、力をもって、彼の霊を通して、あなたがたを内なる人の中へと増強してくださいますように．またキリストが、信仰を通してあなたがたの心の中に、ご自身のホームを造ることができますように」――エペソ 3:16-17 前半。

Ｉ．「一つ霊……一つ主……神また父は一つ」――4:4-6。

Ｊ．「まして、キリストが永遠の霊を通して、傷のないご自身を神にささげられたその血は、なおさらわたしたちの良心をきよめて、死んだわざから離れさせ、生ける神に仕えるようにさせないでしょうか？」――ヘブル 9:14。

Ｋ．「すなわち、父なる神の予知にしたがい、その霊の聖別の中で、イエス・キリストの血に対する従順と、彼の血の注ぎへと選ばれた人たちへ」――Ｉペテロ 1:2 前半。

Ｌ．「恵みと平安があなたがたにあるように．今おられ、昔おられ、やがて来ようとしておられる方から、また彼の御座の前の七つの霊から、また忠信な証人、死人の中から最初に生まれた方、地上の諸王の支配者であるイエス・キリストからあるように」――啓 1:4 後半-5 前半。

Ⅳ．神はご自身を隠す神、隠れた神です：

Ａ．「まことに、イスラエルの神、救い主よ、あなたはご自身を隠す神です」――イザヤ 45:15：

１．わたしたちの神は、遍在し、全能であり、赦しに満ちていますが、彼はまた隠れている神です。それはエステル記が示しているようにです――エステル 4:14。

２．神は宇宙を創造しました。その後、神は、わたしたちが神をどこに見いだすのかわからないほどまでに、宇宙の中にご自身を隠しました――ヨブ 23:3。

３．神はイスラエルの子たちの間で数えきれないほどの事を行ない、また彼らの個人的な生活の中で数えきれないほどの事を行ないましたが、ご自身を隠しました。彼は絶え間なく働いていましたが、いつも隠れていました――イザヤ 45:15。

４．わたしたちが認識する必要があることは、わたしたちが仕えている全能の神が、今もなおご自身を隠しているということです。特に、彼がわたしたちを助けている時はそうです――ヨハネ 14:26．ローマ 8:28。

５．ご自身を隠す神は、わたしたちの内側で静かに、しかし力強く活動しています――ピリピ 2:13。

Ｂ．ルカ第 18 章 1 節から 8 節のたとえの意義は深遠です。わたしたちは、隠れた神として啓示されている神を認識する必要があります：

１．3 節のやもめは、信者たちを表徴しています。ある意味で、キリストにある信者たちは、今の時代ではやもめです。なぜなら、信者たちの夫であるキリストが表面上、彼らと共におられないからです――Ⅱコリント 11:2。

２．このたとえのやもめは、不義な裁判官の所に来て、彼女を訴える者に対する復讐を彼に求め続けました。わたしたちはこの復讐を求めて根気よく祈るべきであり、失望するべきではありません――ルカ 18:1，3：

ａ．わたしたちの夫が表面上、不在で、わたしたちが地上にやもめとして残されているとき、一時的に、わたしたちの神は不義な裁判官であるかのようです――6 節。

ｂ．神は不義であるかのようですが、わたしたちは依然として彼に訴え、根気よく祈り、彼を何度も煩わさなければなりません。それは神が、「日夜ご自身に叫び求める」選ばれた者の復讐を速やかになすためです――7-8 節前半。

３．「人の子が来る時、地上に信仰を見いだすであろうか？」――8 節後半：

ａ．「信仰」と訳されたギリシャ語は、文字どおりには、「その信仰」を意味します。これは、やもめの信仰のような、わたしたちの根気のある祈りのための、根気のある信仰を示します。

ｂ．わたしたちがそれを通して救われた信仰は、初期の段階の信仰です。わたしたちをキリストとの命の結合の中へともたらした信仰は、結び付ける信仰、すなわち、わたしたちが三一の神と絶えず接触することを通してわたしたちの中へと入って来る信仰です。それは、わたしたちが神の御子によって生きるためです――ローマ 1:17．ガラテヤ 2:20．ヨハネ 14:19。

ｃ．結び付ける信仰は、勝利者に対する神聖な要求です。それは、キリストが勝利のうちに再来される時、勝利者がキリストにまみえるためです――ルカ 18:8 後半：

(1) 結び付ける信仰は、わたしたちの中で行動する三一の神であり、わたしたちを彼の計り知れない豊富に結び付けます――エペソ 3:8。

(2) 結び付ける信仰は、自分自身に信頼しない信者たちの信仰です。むしろ、彼らの信頼は神にあります――Ⅱコリント 1:9。

(3) 主イエスは再来する時、結び付ける信仰によって生きている多くの勝利者たちを見いだします。彼はご自身の統治の千年間において、彼らをご自身の王国のための宝と考えます――ルカ 18:8 後半．啓 20:4，6。

©2026 Living Stream Ministry